

# 白浜5地区の太陽光発電事業の透明性を

1億8000万円の補助金で始まった白浜5地区の太陽光発電事業は、2015年3月27日から売電開始となりまし



白浜太陽光発電

た。安江ゆう子市議は太陽光発電事業の収支について質問しました。

安江 補助事業の収支はどのようになっていますか。

政策企画課長 太陽光発電事業が1億8092万1217円、補助金が1億8000万円。平成27年度の決算状況、売電収益2176万3656円、その他雑収益10万4066円、経常収益2186万7722円。経常費用として減価償却費・土地賃借料、

設備保守料などの事業費、管理費合計1751万59円。差引435万7663円。法人

税等を差し引いて当期純利益311万4963円。松浦市へ寄付30万円を予算計上されている。

安江 事業収益はどの様な使われ方を計画していますか。

政策企画課長 収益は白浜五地区振興会のルールとして平等割、均等割り20%、世

帯割が80%、28年度の事業予算は825万円の自治活動支援が行われる予定とかがつている。

安江 白浜5地区258世帯で825万円の事業がなされるのですか。

政策企画課長 5地区で事業計画を提出され、それに基づいて支出されるとうかがっている。

安江 今後20年間で、(毎年)2000万円をこえる多額のお金が限られた地域に入る事について、事業の収支を監督する仕組みはどう考えられていますか。

政策企画課長 白浜五地区振興会と市は覚書を締結しているの、決算状況、収益の活用状況について報告を求め、活用がなされているか確認するとともに、必要に応じて指導・監督する事も関与して

参りたい。

安江 地域住民の方も20年の間には世代交代します。議会に情報提供は出来ませんか。

政策企画課長 議会に提出は考えていない。

安江 20年間で何億円というお金が動くのですから、透明性は確保しなければならな

## 投票率向上のために

18歳選挙権が施行されて初めての国政選挙で、松浦市における投票率は、18歳は43%、19歳は37%、全国では18歳は51%、19歳は39%でした。また、市が2016年2月に行った児童へのアンケートでは、95%の児童・生徒が18歳選挙権を知っていたのに対し、投票に行くとは回答した児童は57%に止まりました。

安江ゆう子市議は中学を卒業後、そのまま社会に出る方もいるとして、中学生に対しても、社会問題に関心が持てるように啓発活動をさらに行うこと、体が不自由で投票に行けない重度障害の方と要介護5の方には郵便による不在者投票制度があることを広く周知して欲しいと求めました。

## 医療が必要な方に国保窓口負担の減免制度の拡充を

医療が必要なのに、経済的理由で病院に行けない方々を救済する支援制度として、国民健康保険法第44条は窓口負担の減免措置を規定していま

す。松浦市は2014年度からこの制度を設けていますが、

これまでの申請は1件、承認はありません。これは、災害や天災など特別な理由が必要との国の基準を市が適用しているためです。

安江ゆう子市議は、病気がかかった方が安心して治療を受けられることを求めて質問

## いっしょけんめい 安江ゆう子市議



8月3日 松浦市制10周年記念子ども議会



8月15日 牟田ジャンガラ祭り



9月25日 第21回西九州親善少年剣道大会



9月30日 小学校陸上競技大会



10月7日 中学校総合体育大会駅伝競走大会



10月8日 第20回松浦おさかなまつり



10月15日 ねりんピック・パウンドテニス



10月30日 松浦水軍まつり